

教材名 「 スイッチで手浴足浴 」

教材のポイント

- フットバブジェットをスイッチで操作できるようにしたもの。
- ・市販のフットバブジェットに、棒タイプ(握りやすいように持ち手を工夫)やリングタイプの自作スイッチなど生徒が操作しやすいスイッチを製作し接続することにより、肢体不自由など手指の操作が難しい生徒にとって、興味を持ち楽しみながら、また、簡単に操作することができ、触感覚(刺激)を育むことができる。

提供者： 高橋 里香

教材の写真



教材名 「スイッチ教材」

教材のポイント

- ・引っ張る→電球に明かりがつく、消えることの因果関係に気付くことをねらいとし、スイッチの位置、紐の長さ、電球の位置、児童の姿勢等を調整した。
- ・スイッチ：引っ張ることで on/off が切り替わる。
- ・電球以外にも活用可能。

提供者：田村 嘉章

教材の写真



電球プラグをこのコンセントに差す。



コンセントに差す。

ここに紐を付けて、児童の持ちやすい物を付ける。

教材名

「はさんでみよう～指先の機能練習～」

教材のポイント

- ・丸シールを目印にして、せんたくばさみを付けることで、どこにせんたくばさみを付けるのか分かりやすくなったり、印を意識して取り組むことができる。
- ・ただ付けるのではなく、一桁の数をかぞえながら数字に合わせたカードを用意し、数字も一緒に学習できるようにする。

提供者： 関本千鶴

教材の写真



- ・指でつまむところを意識しやすいように、シールを付けてわかりやすいようにしました。

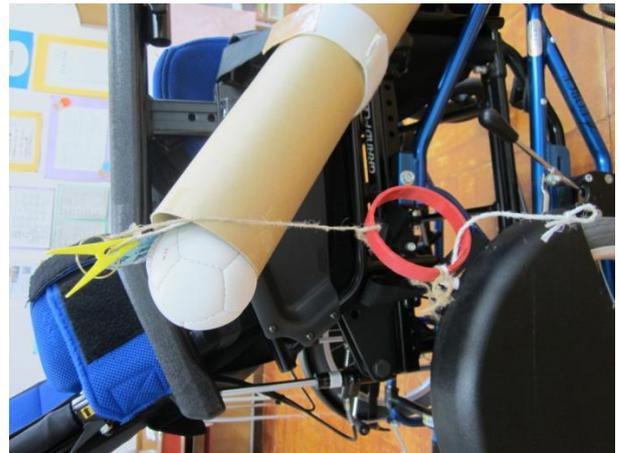
教材名 「バギー取り付け式ランプス」

教材のポイント

- 投球スペースに収まるようなコンパクト設計
- 紐を引っ張れば投球できる仕掛け
- 投球時の身体の動きの状態に合わせてられるように2種類の持ち手の設置（大小のリング）

提供者：赤城 康崇

教材の写真



教材名 「 ひっぱれ、ひっぱれ 」

教材のポイント

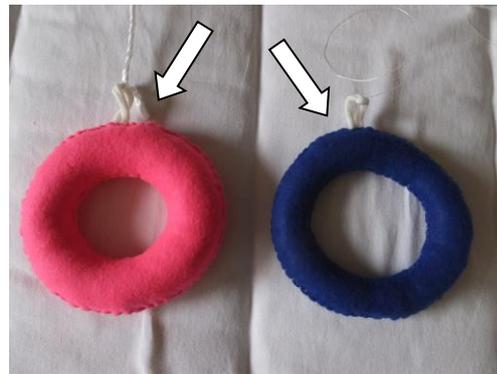
- ・ 手指への刺激を軽減するために、フェルトと綿でリングを作製。
- ・ 生徒の手の大きさや握力を考慮してリングの幅や、綿の量を調整する。
- ・ ひもなどを付けられるように、ロープをつけた。
- ・ 生徒のテーマカラーで作製することで、自分のものだと分かる。

提供者： 管野洋子

教材の写真



ロープが縫い込んであります。



握ったり、円内に手を通したりして、引っ張ることができます。

教材名 「ひもを結ぼう」

教材のポイント

- ・蝶結びをする前段階の一回結びをする練習。
- ・生徒の好きなキャラクターを選ぶことによって、意欲的に活動ができる。

提供者： 柳沼祐喜栄

教材の写真



教材名 「ボールで遊ぼう(ボウリング)」

教材のポイント

- ・自分の意思で動かすことのできる腕で、友だちと同じ遊びができるよう専用のスロープを用意してボウリングができるようにした。
- ・スロープに切れ目を入れて、板を設置しボールを固定。板に付けてある紐を引っ張ることで、ストッパーの役割が外れボールが動き出す仕組み。
- ・児童は、紐を引っ張ることでボールが動き出すことを理解し、転がるボールを目で追って、ピンが倒れる様子を見て、喜んでいた。
- ・欠点として、折りたたみ等できないため、保管に場所を取る。

提供者：本多寛徳

教材の写真



全体として長さ180cm 高さ90cmと大きくなってしまいました



ストッパーとなっている板に取り付けられた紐。紐を引くことでボールが動き出します。



紐を引くとすぐに、ボールの転がる方向に視線を変えていました。

教材名 「マッチング」

教材のポイント

- ・興味関心のある物から教材を選んだことで、意欲をもって取り組むことができる。
- ・ゲーム感覚で楽しみながら学習意欲をひきだすことができる。
- ・絵と絵マッチング。絵と文字のマッチング。文字と文字のマッチング。かるたとしての学習。

提供者： 齋藤 史

教材の写真



教材名 「よく見て選ぼう（色や形の弁別）」

教材のポイント

- ・生徒が楽しく活動できるように、生徒の興味のあるお店のマークを使って作成した。
- ・生徒と教員、生徒同士でやりとりをしながら活動することができる。
- ・順番表を用いて活動に取り組むことで、順番を守って活動することを意識しながら取り組むことができる。
- ・「全てのカードをマッチングしたら終わり」という学習の見通しをもたせることができる。

提供者： 若松 里佳

教材の写真

